

広報 かわぐち

No.68
昭和54年

6月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場企画課
(949-75 ☎ 025889(代)3111)



はい、こちら一一九番
川口七では、小千谷地域消防署の風間救急隊長さんを講師に、消防の勉強会を行いました。
これは、川口町の消防業務を四月一日から小千谷地域消防署が受け持つことになったため、これを

機会に消防業務を理解し、身近な問題として取り組むために、火災が発生したら良いのか、救急電話のかけ方や簡単な応急処置について、実際に勉強したものです。

今月の年金と手当

国民年金のうち
提出年金 十四日支給
児童手当 九日支給
父子手当 九日支給
提出年金は通知と印かんを持参して、届出した支払機関の窓口で受け取ることができ、両手当は、届出した金融機関の口座に振込み。

妊産婦指導とミルク支給

6月4日(月) 9時から午前中
役場 二階会議室

幼児健康相談

6月9日(土) 9時~10時
福祉センター会議室
52年12月、53年1月生

乳児健康相談

6月28日(木) 1時30分~2時
福祉センター会議室
54年1月、2月生

三才児歯科検診

6月29日(金) 1時30分~2時
福祉センター
51年4月~7月生

今月のキケン物収集

6月12日(火) 町内全域
26日(火) 町内全域

成人・老人検診

6月1日(金) 1:30~2:00 牛ヶ島公会堂
3:00~3:30 貝の沢公民館
11日(月) 1:30~2:00 西倉地蔵堂
2:30~3:00 原新田集会所
14日(木) 1:30~2:00 川岸集会所
7月5日(木) 1:30~2:00 田麦山生改センター

間接撮影

(レントゲン車で巡回)

6月1日(金) 9:15~9:30 荒谷分校
10:00~11:00 相川集落センター
1:15~1:40 泉水小学校
2:15~2:45 牛ヶ島公会堂
7月2日(月) 9:30~9:40 峠・星野藤治宅前
9:50~11:30 木沢集落センター
1:20~1:30 牛ヶ首分校
1:50~2:00 竹田公民館
2:20~2:45 中山林興庵
3日(火) 9:00~10:50 星野己吉宅前
11:10~11:30 西倉集荷所前
1:10~2:20 西川口集落センター

日本脳炎予防注射

6月5日(火) 2:00~2:30 泉水小学校
8日(金) 2:00~2:30 川口中学校
13日(木) 1:30~2:00 町民文化会館
18日(月) 1:30~2:00 田麦山小学校
21日(木) 1:30~2:00 町民文化会館
26日(火) 1:30~2:00 田麦山小学校
小学1年4年、中学1年
乳児 初回 50年4月~51年3月生
追加 49年4月~50年3月生
希望者のみ

児童手当の現況届の提出

児童手当を受給している方は、毎年六月末までに現況届を提出することになっています。
次の日程で受け付けますから、おかけください。

日 時	場 所	参 集 区 域
6月27日 9時~5時	役場委員会室	和南津、野田、中山、竹田 牛ヶ首、川口、木沢、峠
6月28日 9時~5時	役場委員会室	西川口、牛ヶ島、武道窪 相川、荒谷、貝の沢
6月29日 9時~正午	田麦山支所	田麦山、小高

持参するもの
●印かん ●国民年金、厚生年金、共済組合年金の各年金証書又は証書番号 ●私達金融機関を変更する方は、預金の口座番号

主な内容

議会役員きまる.....	2	町税条例の改正.....	6
山間高冷地の稲作対策.....	3	田麦山文庫誕生.....	7
星野武夫さん叙勲.....	3	私の作品.....	7
集中豪雨の季節.....	3	お知らせ.....	8
はたちの出発 成人式.....	4.5	戸籍だより.....	8

議会役員さままる

議長に 山崎良治氏
副議長に 関 市作氏

川口町議会は、改選後のはじめの議会をひらき、正副議長……の選出をはじめ一連の議会人事をおこない、議長に山崎良治……氏を、副議長に関市作氏をそれぞれ選出し、常任委員長など……も同日決定して、議会は新しい顔ぶれでスタートしました。



山崎議長

関副議長

初議会は五月七日に招集され、新人十人を含む全議員が出席して緊張した空気のなかで開催されました。青柳町長から祝辞をうけた後、最年長の議員が臨時の議長をつとめて新議長を決め、以後は山崎新議長の手によって議席の指定、副議長……

議長の選出、常任委員会の構成などを行い、同日閉会となりました。今回議会人事は、すべて話し合いによって進められ、投票を省略して議長の指名推選によって決められています。議長に山崎氏は、前期副議長をつとめて当選四回目、副議長の関氏は、当選二回組の中から選ばれました。また常任委員長には上村正雄、関登代一、綱直太郎の三氏がそれぞれの委員会で互選されて決定しました。新しい議会構成は、次のとおりです。

- 総務委員会 委員長 上村 正雄 副委員長 喜多村 喜平 委員 関 市作 小宮山 久治

- 星野 喜一郎 角 張 喜一郎 委員 関 登代一 副委員長 小林 徹 委員 山崎 良治 広井 吉夫 鈴木 隆司 山吉 寛栄

- 小千谷市川口町 衛生消防組合議会 議員 上村 正雄 綱 直太郎 広井 吉夫

- 産業建設委員会 委員長 綱 直太郎 副委員長 星野 誠一 委員 星野 誠一 阿部 平吉 保科 昇平 森山 子之吉 阿部 平吉
- 議会運営委員会 委員長 関 登代一 副委員長 覚 張 定一 委員 上村 正雄 綱 直太郎 小林 徹 関 市作

監査委員に広井吉夫氏

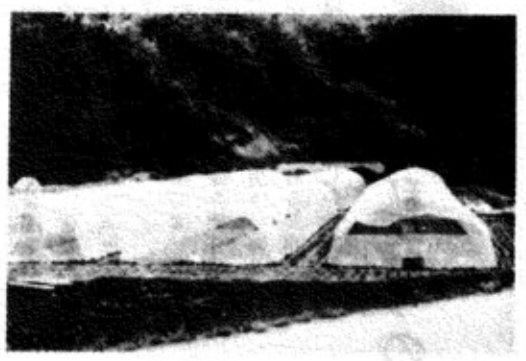
町の監査で議員のうちから選出される委員に、広井吉夫氏が選任されました。五月七日の臨時議会で、町長から提案のあった同氏選任が同意されたもので、委員の任期は議員の任期中となつていきます。監査委員は、地方自治法及び町条例の定めによって民間から一人、

議会の議員のうちから一人選任されることになっており、今回の議員改選に伴っての選任です。監査委員の職務は、町の財務に関する事務、町の経営にかかる事業の執行や管理が、正しく効果的になされているかどうかを監査することです。

農業委員に 岡村清さん

町の農業委員で、農協が推せんする委員に、岡村清さん(岩出原55才)が選任されました。農業委員は、選挙による委員十人のほか、農協が理事のうちから推せんした者一人、議会が推せんした者五人によって構成されており、岡村さんは農協理事の改選で前任者の山田彦作さんの後任として推せんされたもので、任期は残任期間となります。

山間高冷地の稲作対策 共同育苗で効果あがる



小高地区水稲育苗組合(笹崎米司組合長)では、山間高冷地水稲安定生産対策事業で導入した、育苗施設とパイプハウスを利用して、共同化による効果をあげています。育苗施設は、播種、灌水、覆土の作業が一日で四ヘクタール、作業所内の出芽機は二台で八百箱が収容でき、期間中はこれを四回転利用で、十五ヘクタール分の三千

百箱の苗を順調に生育することができました。この組合は、組合員二十三人で組織され、共同化による作付面積は、地域の水田総面積の六十パーセントにあたります。今年の田植は、五月十日から始めて二十日でおわり、この施設の導入と機械化によって植えつけが二十日も早まり、恒久的な雪害対策としての作業を確保することに喜ばれています。組合では、この共同化によって農家の機械過剰投資の抑制と、さらに水田の集団化や品種統一などの合理化を進めることによって、生産性の向上と所得増収を図らうと意欲をもちやっています。

星野武夫さんが 叙勲



よろこびの 星野さん

四月二十九日に行われた春の生存者叙勲で、星野武夫さん(木沢・七十才)が、勲六等単光旭日章に輝きました。星野さんは、町村合併前の旧東山村のときから村議会議員をつとめ、四十六年に引退するまで連続六回当選しており、この間副議長をはじめ常任委員長などを歴任されたほか、農地、農業委員を通算十六年、農協理事三期を歴任されるなど経験豊かな方です。これから地方自治に対する功績が認められて、今回の叙勲になったものです。



消防団長に 小宮山久治氏

川口町消防団は、小千谷市との広域常備消防の発足にともない、十パーセントの定数削減をしましたが、これに併せて役員人事の改選を行いました。

集中豪雨の季節 準備を万全に

六月中旬からは本格的な梅雨のシーズン。毎年、この頃には、各地で集中豪雨騒ぎがあります。去年は、この梅雨前線豪雨によって、六月二十六日に大きな被害があり、こうした災害は、いつ襲ってくるかわかりません。新潟地方気象台では、今年のおお入りが早く明けが速く、雨量は平年並かやや多めで、後半に大雨のおそれがあると予報しています。災害の対策としては、まず自分の住んでいる場所の特性を正確につかんでおくことが大切です。

- 川口町消防団の主な幹部
- 団長 小宮山久治
- 副団長 広井 福一 覚張 誠司 渡辺 茂
- 本部付分団長 小山 利夫
- 第一分団長 渡辺 健一
- 第二分団長 上村 喜一 喜多村勝男
- 第三分団長 山崎 保男
- 第四分団長 小宮山正文
- 第五分団長 大淵 竜夫
- 第六分団長 小林 正利

北陸地方の子報(新潟気象台発表)

六月 つゆ入りはやや早く、前半は比較的晴れ、雨はやや少ない。後半はくもり、雨の日が多く、気温、雨量、日照とも並。七月 前半は梅雨前線の動き活発。一時大雨のおそれ。下旬は夏らしい天気。気温はやや低く、雨量はやや多い、日照はやや少ない見込み。

町税条例を改正 控除額などの引き上げ

昭和五十四年度の地方税法の改正に伴い、町税条例の一部改正が行われました。
改正された地方税法並びに町税条例の、主な内容についてお知らせします。

①町民税
個人町民税の各種所得控除額が、次表のとおり引き上げられました。この引き上げにより個人町民税の課税最低限は、夫婦子供二人の給与所得者の世帯では、年収が百四十九万円(従来百四十一万八千円)に引上げられました。

個人町民税の各種所得控除額表

項目	新	旧
	万円	万円
基礎控除額	21	20
配偶者控除額	21	20
扶養控除額	20	19
老年者扶養控除額	21	20
配偶者のいない 1人目の扶養控除額	21	20
障害者控除額	19	18
特別障害者控除額	21	20
老年者控除額	19	18
寡婦控除額	19	18
勤労学生控除額	19	18

②固定資産税
土地、家屋の評価替えは、三年ごとに行われることになっており、本年度は評価替えの年です。課税にあたりましては、評価替えによる新しい評価額に基づいて行うのが原則ですが、土地については、新評価額に基づいて直ちに課税した場合の負担増を考慮して、前回の評価替えのときと同様に、前年度の税額を基礎とした、段階的な負担調整措置を行うことになりました。
具体的には、昭和五十四年度から昭和五十六年度までの固定資産

区分	上昇率の区分	負担調整率
農地	1.15倍以下	1.05
	1.15倍超 1.3倍以下	1.1
	1.3倍超	1.2
宅地等	1.3倍以下	1.1
	1.3倍超 1.7倍以下	1.2
	1.7倍超	1.3

税について行われるもので、(前年度の課税標準額×負担調整率)×税率によって税額を算出します。なおこの負担調整率は、昭和53年度課税標準額を基準にした上昇率で算出される区分に応じ、右表のとおり定められています。

③軽自動車税
軽自動車税の税率は、昭和五十一年度の改正以来据え置かれてきましたが、その後の販売価格の上昇などを考慮して、下表のとおり約十パーセントの引き上げが行なわれました。

④ガス税
六月一日から、免税点が七千円(改正前六千円)に引き上げられました。
ご不明な点は、税務課へお問い合わせ下さい。

種別	新	旧	
原動機付自転車	総排気量50cc以下	700円	650円
	総排気量50cc超、90cc以下	1,100	1,000
	総排気量90cc超	1,450	1,300
軽自動車	二輪のもの	2,200	2,000
	二輪の小型自動車	3,650	3,300
	四輪のもの(家用、乗用)	6,500	5,900
小型特殊自動車	四輪のもの(家用、貨物用)	3,650	3,300
	農耕用その他用	1,450	1,300
その他	4,300	3,900	

検察審査会制度とは

成人になると選挙権をはじめ、法律行為が可能になることはよく知られていますが、検察審査員に選ばれることはあまり知られていません。そこで検察審査会制度についてお知らせします。
この制度は、交通事故、詐欺、窃盗等の犯罪が起きて犯人がつかまつても、検察官が証拠不十分の理由でその者を裁判にかけず、不起訴処分にした場合、この処分に対する不満を人の申立を聞いて、もう一度事件を調べ直し、検察官の処分が正しいかどうか審査する制度です。審査員には選挙人名簿の中からクジで選ばれた民間人十一人になります。皆さんも審査員になつたら、国民の代表として審査の仕事果してください。
なお、不起訴処分に対する不服申立は、簡単に費用がかかりません。相談は、次のところで受け付けています。
長岡市信濃二丁目六番一号
新潟地方裁判所長岡支部内
長岡検察審査会
電話 09 221-4111



川口橋のらんかんを改修

魚野川にかかる川口橋は昭和二十九年に建設され、その後別に歩道を作って、現在は川口町の東西を結ぶ動脈となっています。
この橋も二十五年度の風雪と、通行車両の増加等によりらんかんの破損がひどく、春さきから改修が進められ、片側だけですが鉄製の美しいものになりました。

老人医療費 受給者証の更新

老人医療費受給者証が、七月一日から更新されます。
この受給者証は、老人の医療費無料化のために医療費支給制度があり、該当者に交付されているものです。切り替え時に使用する場合は、間違いのないようお願いします。
七月一日からの新しい受給者証は、うぐいす色(現在は黄色)に変わります。お医者さんで受診するときは被保険者証に添えて窓口にて提出してください。
受給者証は、六月末頃に現在のものと引き替えに交付されます。

民踊でたのしく

川口民踊研究会では、皆様の入会をお待ちしております。
いつでも入会が出来ます。初心者の方には指導員がいていかに教えます。民踊を通じて楽しくまた健康な体力づくりを致しましょう。四月から十二月迄の毎週土曜日次の会場で開催いたします。
会場 福祉センター体育館
会費 一か月 一人三百円

今月の作業停電

6月18日(月) 9時~13時
東川口の一部、中山川岸、和南津全域

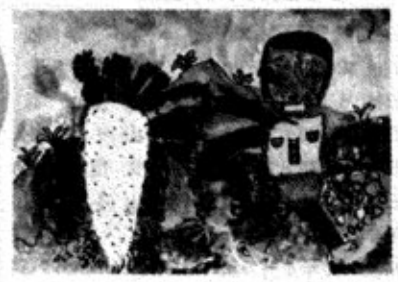


田麦山文庫が誕生

田麦山地区館では、公民館活動の一つとして図書館の設置を計画していましたが、このほどその計画が実現して「田麦山文庫」が誕生しました。
この文庫の設置は、地区館が地区住民から図書に寄附を募り、大

勢の方の善意と協力によって実現したものです。
図書はいままでのごとく千六百冊ほど集まり、これを生活改善センターの一室に書架によって保管されており、毎月一日、十日、二十日の三回を貸出日と定めたほか同センターでの各種集会の際にも利用できることにしています。
地区館では、利用も相当あることから、特に小学生向けの図書と絵本を充実したいとのことです。また同地区館では図書の貸出日にあわせて、映画会、農事相談、紙芝居などを開催しており、効果的な運用をはかっています。

私の作品



図画 だいこんとり



木沢小二年 阿部直美さん



大淵美幸



川口小六年 大淵美幸さん

私は、この字で一番苦心したところは、上の部分の「西」と下の部分の「又」とのつりあいのとり方です。上の部分がよく書けても下の部分を書くにつれあいがとれなくなってしまうのです。
細かい所では、点やはらいがうまくできなくて困りました。